

バイオマス取組事例概要

(平成18年度バイオマス利活用優良表彰 農村振興局長賞)

東北

・応募主体 株式会社バイオマスパワーしずくいし

・都道府県・市町村 岩手県雫石町

・取組分野 発電(バイオガス)

取組概要

家畜排泄物・食品残渣のメタン発酵・バイオガス発電。発酵残渣と家畜糞尿固形分を堆肥化。

小岩井農牧(株)小岩井農場(飼養牛頭数約1900頭)から排出される家畜排泄物(平成18年見込み:19,000t/年)を固形物と除渣液に分離し、固形物を堆肥化(同年見込み:4800t/年)。

家畜排泄物の除渣液を、周辺地域の食品加工会社から排出される食品残渣や、雫石町内の小・中学校等から排出される給食加工残渣(同年見込み:残渣合計6500t/年)と混合し、メタン発酵処理しバイオガス発電(同年見込み:95万kwh/年)。

生産された堆肥と液肥(発酵残渣)(同年見込み:10,000t/年)を小岩井農牧(株)小岩井農場へ販売し、バイオガス発電による電気は自家消費及び小岩井農牧(株)へ売電。

プラントは、小岩井農場内に立地しており、利用するバイオマスの一部は農場外から提供される(食品残渣)が、バイオマス変換物(電力・堆肥・液肥)は全て小岩井農場内で利用。

事業の流れ

